

CORC®と COR-TEN®

飯山復活教会と飯山市文化交流館なちゅら

飯山復活教会のエントランスは、田窪恭治氏とのコラボレーションにより、氏と新日鐵住金が共同開発した「CORC®」（コルク）という素材を敷き詰めました。CORC®とは、COR-TEN®（コルテン鋼）という鋳物製品の特長を受け継いだ鋳物製品です。

COR-TEN®とは、鋼の弱点であるさびを、自らのさびで防ぐことで克服した高耐候性鋼材。新日鐵住金が1959年に販売を開始したものです。

教会のエントランスにCORC®を敷設したのは2015年11月のこと。その翌年の1月に竣工を迎えた飯山駅近くに建つ「飯山市文化交流館なちゅら」（設計 | 隈研吾建築都市設計事務所）の外壁は、COR-TEN®とカラマツによって覆われました。

期せずして同じ素材がiiyamaの地にやってきたのです。

豪雪地iiyamaを象徴する風景のひとつといえば、さびのある風景。道路は地下水を用いて消雪するため、鉄分により赤茶色のさびに染まっているのです。

CORC®そしてCOR-TEN®が生み出す風景は、iiyamaの地に見事に調和しています。



左 | 飯山復活教会
右上 | 飯山市文化交流館
なちゅら外観。正面は木材
を使用した外壁
右下 | 建物の反対に回ると、
外壁にCOR-TEN®が一面に
使用されている

新日鐵住金

<http://www.nssmc.com/product/plate/list/04.html>

隈研吾建築都市設計事務所

<http://kkaa.co.jp/works/architecture/iiyama-cultural-hall/>

清水建設

<https://www.shimz.co.jp/solution/case004/>